

地方創生における住宅団地の再生事例 【愛知県春日井市 高蔵寺ニュータウン】

- 昭和43年に入居が開始された自然環境に恵まれる大規模住宅団地。(約21,000戸(戸建住宅、共同住宅、UR住宅等))
- 人口減少や少子高齢化に対応するため高蔵寺リ・ニュータウン計画を策定し、団地再生に取り組む。
(令和6年4月時点の高齢化率:高蔵寺ニュータウン地区:36.8%、市全体:26.1%)
- 用途地域を変更し、廃校となった小学校の校舎に多世代交流拠点施設を整備。
- 実証実験を経て、住民団体が立ち上げたNPO法人が、自動運転による自家用有償旅客運送を実施。

住居専用地域では事務所や店舗の立地が制限されていたため、第一種住居地域へ用途地域を変更し、旧小学校施設に多世代交流拠点施設をオープン

高蔵寺まなびと交流センター「グルッポふじとう」

旧小学校施設をリノベーションし、多世代交流拠点施設として、図書館、児童館、コミュニティカフェ等を整備。地域交流空間や地域活動の場として活用。



多世代交流拠点施設の外観



地域包括支援センター



コミュニティカフェ



図書館



児童館

地域内における高低差が大きく、高齢化が進む団地内の移動を円滑化するために新たなモビリティサービスを社会実装

住民主体のオンデマンド型自動運転送迎サービス※1

サービスの担い手として地元住民によるNPO法人を設立。

- ・実施主体：NPO法人※2
- ・運送区域：春日井市石尾台内
- ・使用車両：7人乗り電気自動車1台、
地域住民自家用車3台
- ・運送対価：非会員300円 会員100円
- ・運行日時：月火水金土
(9~12時・13~16時)



※1 自家用有償旅客運送(バス・タクシー事業が成り立たず、地域における輸送手段の確保が必要な場合に、必要な安全上の措置をとった上で、市町村やNPO法人等が、自家用車を用いて提供する輸送サービス)の登録を受けて実施。

※2 移動の課題を地域みんなの課題として、町内会、地区社協、老人クラブ、民生委員など有志の方々がNPO法人「石尾台おでかけサービス協議会」を設立。

<運行システムのイメージ>

